



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月5日

上場会社名 中央可鍛工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5607 URL <http://www.chuokatan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武山 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 加藤 洋平 (TEL) 052-805-8600
 四半期報告書提出予定日 2022年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	7,989	△5.0	△346	—	△118	—	△100	—
2022年3月期第1四半期	8,411	70.7	402	—	729	—	523	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 636百万円(△46.7%) 2022年3月期第1四半期 1,194百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△6.57	—
2022年3月期第1四半期	34.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	39,841	24,264	59.5
2022年3月期	39,528	23,721	58.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 23,710百万円 2022年3月期 23,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,900	8.1	300	78.8	1,150	6.3	800	1.9	52.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	16,020,300株	2022年3月期	16,020,300株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	663,643株	2022年3月期	663,643株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	15,356,657株	2022年3月期1Q	15,299,928株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症から各国の経済活動の正常化がみられましたが、中国のロックダウンやロシア・ウクライナ情勢等による原材料・原油価格やエネルギー費高騰の影響を受けており、引き続き予断を許さない状況が続いております。

わが国経済におきましても、一時的な感染者数減少により経済活動の回復がみられたものの、米国の政策金利引き上げによる急激な円安進行等、依然として先行き不透明であります。

また、当社グループの主要取引先であります自動車業界におきましては、自動車需要への挽回生産を計画しておりましたが、世界的な半導体不足及び新型コロナウイルス感染症拡大によるサプライチェーンの寸断によって生産制約を受けている状態であります。

この様な環境の下、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は79億89百万円（前年同期比5.0%減少）、営業損失は3億46百万円（前年同期は営業利益4億2百万円）、経常損失は1億18百万円（前年同期は経常利益7億29百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益5億23百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 可鍛事業

当セグメントにおきましては、半導体不足による自動車生産の制約や原材料費及びエネルギー費高騰の影響により、売上高は77億86百万円（前年同期比5.0%減少）、セグメント損失（営業損失）は48百万円（前年同期はセグメント利益6億37百万円）となりました。

② 金属家具事業

当セグメントにおきましては、新しい生活様式に合わせた商品等販売活動を推進しましたが、原材料費及び物流費の高騰の影響により、売上高は2億2百万円（前年同期比4.0%減少）、セグメント損失（営業損失）は22百万円（前年同期はセグメント損失12百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は398億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億12百万円増加いたしました。主な要因は、売掛金の減少などにより流動資産が1億52百万円減少し、関係会社出資金の増加などにより固定資産が4億65百万円増加したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ2億29百万円減少し、155億77百万円となりました。主な要因は、その他（設備関係電子記録債務）の増加や支払手形及び買掛金の減少などにより流動負債が28百万円減少したこと、長期借入金の減少などにより固定負債が2億1百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ5億42百万円増加し、242億64百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想数値に修正が生じる場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,263,850	4,322,523
受取手形及び売掛金	5,698,802	5,515,897
電子記録債権	1,570,443	1,501,992
有価証券	29,982	29,982
商品及び製品	1,223,747	1,272,009
仕掛品	902,969	880,348
原材料及び貯蔵品	976,212	992,238
その他	436,823	431,317
貸倒引当金	△3,908	—
流動資産合計	15,098,923	14,946,308
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,294,078	3,305,621
機械装置及び運搬具（純額）	5,686,137	5,780,842
工具、器具及び備品（純額）	731,221	762,098
その他（純額）	4,447,890	4,234,313
有形固定資産合計	14,159,327	14,082,875
無形固定資産	60,924	59,121
投資その他の資産		
関係会社出資金	6,133,085	6,686,030
その他	4,079,556	4,070,452
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	10,209,442	10,753,283
固定資産合計	24,429,693	24,895,279
資産合計	39,528,617	39,841,587

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,236,399	2,877,774
電子記録債務	2,658,295	2,642,422
1年内返済予定の長期借入金	740,426	740,146
未払法人税等	50,035	24,698
賞与引当金	349,407	87,675
その他	2,080,240	2,713,835
流動負債合計	9,114,805	9,086,551
固定負債		
長期借入金	3,549,629	3,420,358
役員退職慰労引当金	43,726	38,311
環境対策引当金	15,701	15,701
退職給付に係る負債	110,775	115,042
その他	2,972,309	2,901,521
固定負債合計	6,692,142	6,490,934
負債合計	15,806,947	15,577,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,000	1,161,000
資本剰余金	729,819	729,819
利益剰余金	18,028,608	17,835,344
自己株式	△222,336	△222,336
株主資本合計	19,697,090	19,503,826
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,182,157	1,162,135
繰延ヘッジ損益	337	705
為替換算調整勘定	1,989,228	2,765,512
退職給付に係る調整累計額	295,148	278,152
その他の包括利益累計額合計	3,466,871	4,206,506
非支配株主持分	557,707	553,768
純資産合計	23,721,670	24,264,102
負債純資産合計	39,528,617	39,841,587

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	8,411,373	7,989,212
売上原価	7,365,305	7,690,501
売上総利益	1,046,068	298,711
販売費及び一般管理費	643,572	645,543
営業利益又は営業損失(△)	402,495	△346,832
営業外収益		
受取利息	3,359	4,106
受取配当金	30,528	33,186
持分法による投資利益	207,578	154,946
その他	100,671	106,275
営業外収益合計	342,138	298,515
営業外費用		
支払利息	10,720	9,173
為替差損	298	55,930
その他	4,073	4,772
営業外費用合計	15,091	69,877
経常利益又は経常損失(△)	729,542	△118,194
特別利益		
助成金収入	—	10,150
特別利益合計	—	10,150
特別損失		
固定資産除却損	1,415	25
投資有価証券評価損	2,500	—
特別損失合計	3,915	25
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	725,626	△108,070
法人税、住民税及び事業税	198,224	12,030
法人税等調整額	6,056	△16,582
法人税等合計	204,280	△4,551
四半期純利益又は四半期純損失(△)	521,346	△103,518
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,770	△2,617
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	523,116	△100,901

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	521,346	△103,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97,031	△20,079
繰延ヘッジ損益	—	641
為替換算調整勘定	291,614	378,078
退職給付に係る調整額	△8,787	△16,995
持分法適用会社に対する持分相当額	293,116	398,206
その他の包括利益合計	672,975	739,851
四半期包括利益	1,194,321	636,332
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,196,302	638,733
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,980	△2,401

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	8,200,357	211,016	8,411,373	—	8,411,373
外部顧客への売上高	8,200,357	211,016	8,411,373	—	8,411,373
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,200,357	211,016	8,411,373	—	8,411,373
セグメント利益又は損失(△)	637,916	△12,660	625,255	△222,759	402,495

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△222,759千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	可鍛事業	金属家具事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	7,786,694	202,517	7,989,212	—	7,989,212
外部顧客への売上高	7,786,694	202,517	7,989,212	—	7,989,212
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,786,694	202,517	7,989,212	—	7,989,212
セグメント損失(△)	△48,878	△22,920	△71,799	△275,033	△346,832

(注) 1 セグメント損失(△)の調整額△275,033千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。